

カーショップ・PROの概要	1
カーショップ・PROの動作環境 / 試用条件等	2
パソコンへのインストール又はアンインストール(削除)方法	3
目次画面について	4
設定画面について	5
販売書類の一覧画面について	6
販売書類の入力画面について	7
販売書類の入力画面について	8
整備書類の一覧画面について	9
整備書類の入力画面について	10
整備書類の入力画面について	11
入金管理一覧について	12
入金管理画面について	13
車検証管理の一覧画面について	14
車検証管理の入力画面について	15
車検証画像ファイルの読み込みについて	16
リサイクル料金(預託金)明細について	17
自動車税 / 重量税 / 自賠責保険料の一覧表について	18
封筒(長形3号)の印刷について	19
ポップアップリストの編集方法について	20
複数台のパソコンでソフトウェアを共有する	21
別のパソコンに入力データを移動する方法 (移動元パソコンの手順)	22
別のパソコンに入力データを移動する方法 (移動先パソコンの手順)	23
バージョンアップに伴う入力データの移動方法	24
バージョンアップに伴う入力データの移動方法	25
ソフトウェア本体と入力データのバックアップ方法	26
バージョンアップ履歴 (ver2.00 ~ ver2.20)	27
バージョンアップ履歴 (ver3.00 ~ ver3.77)	28
よくある質問集 (操作全般)	29
よくある質問集 (トラブルシューティング)	30
よくある質問集 (その他)	31
お問い合わせ窓口 / 営業時間等	32

1 カーショップ・PROの概要

- ・ ABACUS(カーショップ・PRO)は、パソコン初心者向けの本格的な自動車業用ソフトウェアです。専用の帳票紙等を必要としない普通紙(A4)対応なので、パソコンとプリンタがあれば、すぐに使用できます。
- ・ Windows.7/Vista/XP/2000のOS搭載のPCに対応しています。
- ・ 2005年1月からのリサイクル料金に対応しています。
- ・ 販売や整備関係の見積書～請求書が簡単に作成できます。
- ・ 消費税の計算方法(外/内/無)は、書類単位で管理できます。
- ・ 販売書類には便利な「ピッタリ」ボタンがついています。
- ・ 自動車税/重量税/自賠責保険は、便利な一覧表から参照入力できます。
- ・ 見積書や請求書の郵送に便利な長形3号封筒の印刷ができます。
- ・ 売掛金の回収状況など、入金管理が書類単位で把握できます。
- ・ 車検証の管理が画像を併用して管理できます。
- ・ 車検証の顧客データから、車検案内はがき/販売DMが印刷できます。
- ・ 別売りの郵便辞書で顧客住所の挿入や逆引きが出来ます。
- ・ 顧客名(かな可)/登録番号/電話番号から顧客ファイルが検索できます。
- ・ 「CSV」等でエクスポートしてデータの有効利用が出来ます。

2 カーショップ・PROの動作環境 / 試用条件等

動作環境

- ・ 対応OS Windows.7/Vista/XP/2000
- ・ 対応パソコン i486x相当以上のCPU搭載の機種。
- ・ モニタ解像度 XGA (1024 × 768) 以上の画面領域のディスプレイを推奨。
- ・ 必要メモリ 16MB以上。
- ・ ハードディスク 25MB以上の空き領域。

試用条件

- ・ 試用期間 15日間
- ・ 試用制限 バックアップ機能を除く全ての機能が利用できます。
- ・ 試用期間経過後も本ソフトウェアを利用する場合は、ライセンスキーを入力すると「正規版」としてご利用いただけます。
(試用期間中に入力した内容も継続したまま、ご利用いただけます)

販売価格

- ・ ダウンロード版 22,800円(税込)
- ・ CD-ROM版 24,700円(税込)
- ・ ダウンロード版とCD-ROM版の内容 / 仕様は、同等のものです。
- ・ CD-ROM版は、ダウンロード環境のない場合などにご利用ください。

3 パソコンへのインストール又はアンインストール(削除)方法

パソコンへのインストール方法

ダウンロード版の場合

- ・ダウンロードしたファイル(abxcs377.exe)をダブルクリックします。
- ・画面の指示に従って作業をすすめるとインストールが完了します。
- ・インストール作業が完了したら、abxcs377.exeを削除してください。
- ・デスクトップに新しく作成された、ABACUS(カーショップ)のショートカットアイコンをダブルクリックすると起動できます。

CD-ROM版の場合

- ・CD-ROMをパソコンのドライブにセットすると自動的にセットアップ画面が表示されます。

CD-ROMが自動的に起動しない場合は..

スタート マイコンピュータ CD-ROMドライブ abxcs377.exe

..をダブルクリックします。

Windows.7/Vistaの場合は..

スタート コンピュータ CD-ROMドライブ abxcs377.exe

..をダブルクリックします。

- ・画面の指示に従って作業をすすめるとインストールが完了します。
- ・インストール作業が完了したら、CD-ROMを取り出してください。
- ・デスクトップに新しく作成された、ABACUS(カーショップ)のショートカットアイコンをダブルクリックすると起動できます。

パソコンからのアンインストール(削除)方法

- ・不要になったソフトウェアについては「スタート」をクリックして「コントロールパネル」を開き「プログラムの追加と削除」から、アンインストール(削除)出来ます。
- (Windows.7/Vistaの場合は「プログラムのアンインストール」又は、「プログラムと機能」から、アンインストール(削除)出来ます)

4 目次画面について

目次画面のメニュー

【販売書類】

販売書類の一覧表示や新規作成をする画面に移動します。

【整備書類】

整備書類の一覧表示や新規作成をする画面に移動します。

【入金管理】

請求書単位の入金管理をする画面に移動します。

【車検証管理】

車検証ファイルの一覧表示や新規作成をする画面に移動します。

【設定】

自社情報や各種設定をする画面に移動します。
(ライセンスキーは設定画面で入力します)

【ホームページ】

弊社のホームページにアクセスするときにご利用ください。

【終了】

このソフトを終了するときをクリックします。

【終了しないで別の画面に切り替える場合】

- ・キーボードの「Windows」マークキーを押しながら「D」キーを押すと、デスクトップ画面に切り替わります。
- ・キーボードの「Windows」マークキーを、1回押すと「スタートメニュー」が表示されます。
- ・キーボードの「Windows」マークキーを、2回押すと「タスクバー」が表示されます。
- ・既に他のアプリケーションが開いている場合は、キーボードの「Alt」キーを押しながら「Tab」キーを押すと切り替えられます。
- ・「Windows」マークキーがない機種は「Ctrl」キーを押しながら「Esc」キーを押すと「スタートメニュー」が表示されます。

【自社名について】

画面右下の自社情報は【設定】で変更できます。

5 設定画面について

自社情報の設定

【自社名 / 店名等】

会社名又は店名等(個人名可)を2行まで入力できます。

【郵便番号】

000-0000の形式でハイフン(-)は省略しないでください。

【住所】

住所は、2行まで入力可能です。

【電話番号 / ファックス】

市外局番から「000-000-0000」の形式で入力してください。
電話とファックスが共通番号の場合は「TEL/FAX共通」にチェックをいれると「TEL/FAX 000-000-0000」の形式で印字されます。又、ファックスを空白にすると「TEL 000-000-0000」の形式で印字されます。

【自社口座】

自社口座は、2行まで設定できます。

【消費税率】

各書類で共通の消費税率を設定します。

【ライセンスキー】

試用期間経過後も本ソフトウェアを利用する場合は、ライセンスキーを入力すると「正規版」としてご利用いただけます。
(試用期間中に入力した内容も継続したまま、ご利用いただけます)

設定が完了したら「設定完了」ボタンをクリックしてください。
(データの移動について..のボタンはクリックしないでください)

データの移動について

- ・本ソフトの「旧バージョン」から入力データを移動したり、別のパソコンで入力したデータを移動する場合の「読み込み」作業を行います。
(詳細は索引からバージョンアップに伴う入力データの移動方法」又は、「別のパソコンに入力データを移動する方法」をご参照ください)

郵便辞書(全国版)CD-ROMについて

- ・販売書類 / 整備書類 / 車検証等の作成時に郵便番号で住所を挿入できます。
又、住所から郵便番号の検索(逆引き)ができます。

7 販売書類の入力画面について

【書類区分】

例えば、見積書を請求書にする場合は、ここで切り替えます。又、見積書の内容を残したまま、請求書にする場合は、複写してから切り替えます。

【顧客名】～【連絡先TEL】

住所については、別売りの「郵便辞書CD-ROM」を利用すると、郵便番号から自動挿入したり、あるいは住所から郵便番号が検索できます。

【日付】～【書類番号】

日付は日付の「日」を空白にすると印字されません。
販売区分のポップアップリストにないものは「その他」を選び入力します。
又、ポップアップリストの内容は、自由に編集することができます。
書類番号は任意の番号を入力できます(000001～999999の範囲で重複は不可)

【メーカー】～【記録簿】

メーカー/年式/ミッション/車検日のポップアップリストにないものは、「その他」を選び入力します。又、ポップアップリストの内容は、編集することができます。

【下取車(型式等)】～【車体色】

年式/車検日のポップアップリストにないものは「その他」を選び入力します。又、ポップアップリストの内容は、編集することができます。

【車両明細】

値引等は、マイナス(-)入力します。
消費税の計算方法は、外税/内税/無しから選べます。
合計金額は「ピッタリ」ボタンで調整することができます。
(消費税計算の都合上、ピッタリにならないことがあります)

【諸費用明細】

自動車税/重量税/自賠責は、項目右のボタンで各一覧表を表示します。
(各一覧表の税額や保険料は作成中の書類に転記できます)

【付属品特別仕様明細】

行の挿入と削除は「+/-」で行えます。

【クレジットお支払プラン】

クレジットの場合は内容を入力します(自動計算機能はありません)

【リサイクル料金について】

リサイクル料金は、画面右下の「リサイクル料金明細」をクリックすると、リサイクル(預託金)明細の画面に移動します。
詳しくは「リサイクル料金(預託金)明細について」をご参照ください。

次のページ「販売書類の入力画面について」もご参照ください。

8 販売書類の入力画面について

【リサイクル料金を合計金額に加算する場合】

「リサイクル料金を加算する」をチェックしてください。
(この設定は全書類で共通となりますのでご注意ください)

【別の書類からの顧客情報の転記について】

・転記ボタンをクリックすると、整備書類または車検証の一覧が表示されますので、必要な書類から顧客情報を転記してください。
(同じ販売書類の場合は複写機能をご利用ください)

【封筒の印刷について】

「封筒(長形3号)の印刷について」をご参照ください。

【文字のコピーや貼付について】

文字のコピーや貼付をする場合は、画面右上のコピー(C)と、貼付(P)ボタンを使用してください。

【自社口座を印字する場合】

「振込先を印字する」をチェックしてください。

【ひな形のチェックについて】

例えば、書類を作成する度に毎回決まった金額を入力する車庫証明代行費用や、納車費用などの部分だけ入力した書類をひな形としてチェックします。新規で空白の書類を作成するの比べ、ひな形にチェックした書類を複写してから利用すると便利です。

【諸費用の項目について】

車庫証明代行費用や納車費用などの諸費用欄は、貴社の業務内容に合わせて適切な内容に変更が出来ます。
(諸費用欄の項目名は全書類共通となりますのでご注意ください)

【販売書類に印字される必要書類項目について】

印鑑証明や委任状など印刷書類左下に印字される内容は変更できません。
入力画面内の納車費用などの項目名をクリックすると変更画面が開きます。
(印鑑証明等の通数部分は、手書き用なのでパソコンからは入力できません)

【自動車税 / 重量税 / 自賠責保険料の一覧表について】

税額や保険料の改定時は、データファイルの最新版を弊社ホームページからダウンロードして読み込みを行ってください。

【販売書類をメールに添付する場合】

市販の「PDF変換」ソフトをインストールすると、印刷メニューからメール添付用のファイル(PDF)が簡単に作成できます。

10 整備書類の入力画面について

【書類区分】

例えば、見積書を請求書にする場合は、ここで切り替えます。又、見積書の内容を残したまま、請求書にする場合は、複写してから切り替えます。

【顧客名】～【連絡先TEL】

住所については、別売りの「郵便辞書CD-ROM」を利用すると、郵便番号から自動挿入したり、あるいは住所から郵便番号が検索できます。

【日付】～【書類番号】

日付は日付の「日」を空白にすると印字されません。
販売区分のポップアップリストにないものは「その他」を選び入力します。
又、ポップアップリストの内容は、自由に編集することができます。
書類番号は任意の番号を入力できます(000001～999999の範囲で重複は不可)

【メーカー】～【記録簿】

メーカー/年式/ミッション/車検日のポップアップリストにないものは、「その他」を選び入力します。又、ポップアップリストの内容は、編集することができます。

【入庫区分】～【出庫日】

入庫区分のポップアップリストにないものは「その他」を選び入力します。
又、ポップアップリストの内容は、編集することができます。

【整備合計】～【消費税】

整備合計は、作業内容/部品名等の明細行の合計です。
(複数ページある場合は、ページ合計金額とページ番号の範囲を表示します)
消費税の計算方法は、外税/内税/無しから選べます。

【自賠償】～【諸費用計】

重量税/自賠償は、項目右のボタンで各一覧表を表示します。
(各一覧表の税額や保険料は作成中の書類に転記できます)
左から3番目と4番目の項目名は貴社の業務内容にあわせて変更できます。

【合計金額】～【(見積/注文/納品/請求)金額】

1番右の項目名は書類区分で(見積/注文/納品/請求)金額と変化します。
真ん中の項目名は、値引や調整額など変更できます。
(端数合わせの値引きなどの場合は、マイナス(-)入力します)

【作業内容/部品名等の明細行】

明細行左の「 」と「単位」は、語句登録できるポップアップリストです。
ポップアップリストの内容は「編集…」から変更できます。
行の挿入と削除は「+/-」で行えます。
摘要欄に「税込み」又は「非課税」の文字を入力すると、行単位で消費税を計算から除外できます。

次のページ「販売書類の入力画面について」もご参照ください。

11 整備書類の入力画面について

【リサイクル料金について】

リサイクル料金は、画面右下の「リサイクル料金明細」をクリックすると、リサイクル(預託金)明細の画面に移動します。
詳しくは「リサイクル料金(預託金)明細について」をご参照ください。

【リサイクル料金を合計金額に加算する場合】

「リサイクル料金を加算する」をチェックしてください。
(この設定は全書類で共通となりますのでご注意ください)

【別の書類からの顧客情報の転記について】

・転記ボタンをクリックすると、販売書類または車検証の一覧が表示されますので、必要な書類から顧客情報を転記してください。
(同じ整備書類の場合は複写機能をご利用ください)

【封筒の印刷について】

「封筒(長形3号)の印刷について」をご参照ください。

【文字のコピーや貼付について】

文字のコピーや貼付をする場合は、画面右上のコピー(C)と、貼付(P)ボタンを使用してください。

【自社口座を印字する場合】

「振込先を印字する」をチェックしてください。

【ひな形のチェックについて】

例えば、書類を作成する度に毎回決まった内容を入力する車検関係の明細行などの部分だけ入力した書類をひな形としてチェックします。
全くの新規で書類を作成するより「ひな形」にチェックした書類を複写して利用すると便利です。

【整備書類に印字される必要書類項目について】

印鑑証明や委任状など印刷書類左下に印字される内容は変更できます。
自賠償/重量税項目の隣の項目をクリックすると、変更画面に移動します。
(印鑑証明等の通数部分は、手書き用なのでパソコンからは入力できません)

【重量税/自賠償保険料の一覧表について】

税額や保険料の改定時は、データファイルの最新版を弊社ホームページからダウンロードして読み込みを行ってください。

【整備書類をメールに添付する場合】

市販の「PDF変換」ソフトをインストールすると、印刷メニューからメール添付用のファイル(PDF)が簡単に作成できます。

12 入金管理一覧について

入金管理一覧で表示される書類について

- ・販売 / 整備書類の中で「書類区分」が「請求書」の書類のみ表示されます。
- ・帳票単位で販売と整備は別々に管理します。

入金管理をする請求書を探す / 開く

- ・入金管理一覧の画面で表示したい請求書の一覧条件を指定します。
- ・一覧から開きたい請求書の行をクリックすると該当する請求書が開きます。

入金管理一覧の検索条件の指定方法

例えば、2009年の販売書類の請求書を表示する場合は下記のようにします。

年	月	書類区分
2009		販売

例えば「山田太郎」様の請求書を検索する場合は下記のようにします。

顧客名(かな検索可)

山田	入力後「検索」ボタンをクリックします。
----	---------------------

例えば「品川500あ1234」の請求書を検索する場合は下記のようにします。

登録 (4桁)又はTEL

1234	入力後「検索」ボタンをクリックします。
------	---------------------

- ・販売書類または、整備書類の全ての請求書を表示する場合は、【全表示】をクリックしてください。

13 入金管理画面について

入金管理の概要

- ・入金管理は、請求書の帳票単位で管理できます。
- ・実際に発行した請求書が同じ画面に表示されます。
- ・ひとつの合計請求書で、12回までの入金に対応できます。
(入金管理一覧で表示される入金額は12回分の合計です)

入金管理画面のボタン

【閉じる】 入金管理画面を閉じて、入金管理一覧画面に戻ります。

14 車検証管理の一覧画面について

新しく車検証ファイルを作成する

- ・ 車検証一覧の画面で「新規作成」をクリックします。
- ・ 新しく作成された車検証管理の画面に移動します。

作成済みの車検証ファイルを探す / 開く

- ・ 車検証一覧の画面で表示したい車検証の一覧条件を指定します。
- ・ 一覧から開きたい車検証の行をクリックすると、車検証が開きます。

車検証一覧の検索条件の指定方法

- ・ 例えば、平成22年分の車検証を表示したい場合は、下記のようにします。

車検年月

H22 月まで指定することもできます。

- ・ 例えば「山田太郎」様の車検証を検索する場合は下記のようにします。

顧客名(かな検索可)

山田 入力後「検索」ボタンをクリックします。

- ・ 例えば「品川500あ1234」の車検証を検索する場合は下記のようにします。

登録 (4桁)又はTEL

1234 入力後「検索」ボタンをクリックします。

- ・ 全ての車検証を表示する場合は、【全表示】をクリックしてください。

一覧の印刷ボタンについて

- ・ 一覧内容を「標準」又は「詳細」で印刷できます。

はがきボタンについて

- ・ 一覧内容の顧客宛てに「車検のご案内」や「ダイレクトメール」等のはがき印刷ができます。(印刷方法は、画面の印刷設定などをご参照ください)

エクスポートボタンについて

- ・ 一覧内容をエクセル等で利用する場合、CSV等の形式で書き出せます。

15 車検証管理の入力画面について

【顧客名】～【連絡先TEL】

住所については、別売りの「郵便辞書CD-ROM」を利用すると、郵便番号から自動挿入したり、あるいは住所から郵便番号が検索できます。

【自由項目】～【自由項目】

項目名が貴社の業務内容に合わせて「型式指定」や「類別区分番号」などに変更できます。
(変更した項目名は、全ての車検証ファイルで共通となる固定項目です)

【メーカー】～【記録簿】

メーカー/年式/ミッション/車検日のポップアップリストにないものは、「その他」を選び入力します。又、ポップアップリストの内容は、編集することができます。

車検日は、和暦/西暦の両方で入力できます。必要な場合はポップアップリストを編集してください。(但し、H22と2010は同時検索はできません)

【別の書類からの顧客情報の転記について】

・転記ボタンをクリックすると、販売書類または整備書類の一覧が表示されますので、必要な書類から顧客情報を転記してください。

【文字のコピーや貼付について】

文字のコピーや貼付をする場合は、画面右上のコピー(C)と、貼付(P)ボタンを使用してください。

16 車検証画像ファイルの読み込みについて

画像ファイルの読み込み時のご注意

- ・ ABACUSは、車検証をスキャナーで読み込み、画像として保存します。
- ・ スキャニングは、大量のデータを処理してパソコンに大きな負担をかけて、メモリーを占有することがありますので、スキャニング作業を行う場合は、本ソフト (ABACUS) を一旦終了することをお勧めします。
(メモリーエラーなどで本ソフトのデータを破損することがあります)

読み込み手順

スキャナーで車検証をスキャニングします。

スキャナー付属のソフトや画像編集ソフト等で画像のサイズ調整します。

【重要】

1024 × 768 (単位/ピクセル)

- ・ 保存する際、画像の縦/横のサイズは、1024 × 768 (単位/ピクセル) を目安にすると、ディスク容量の大幅な節約や表示速度が向上します。
- ・ 最近のスキャナーは高性能化している為調整しないで保存すると、デジカメ画像の10倍近い巨大な画像になりますので、十分ご注意の上、保存してください。

画像に名前を付けて保存します。

- ・ 名前は、半角アルファベット文字と数字の組み合わせにしてください。
- ・ 保存形式は「JPG」形式又は「GIF」形式で保存してください。
- ・ 保存する場所は「車検証入れ」等の適当なフォルダを準備しておく、画像ファイルの管理が容易になります。

画像の準備が完了したら、本ソフト (ABACUS) を起動して、作成済みの車検証又は、新規で車検証を作成します。

画面の画像枠内をクリックして、ファイル指定で目的の画像を指定します。

画像が表示されたら読み込み完了です。再び画面の画像枠内をクリックすると拡大画面で表示します。拡大モードは、1024 × 768/1280 × 1024/原寸から選べます。

画像を削除する場合は、画像枠右下の「削除」をクリックします。

17 リサイクル料金(預託金)明細について

リサイクル料金について

- ・リサイクル料金の明細は、販売書類又は、整備書類の「別紙明細」です。リサイクル料金は、預託金なので販売書類又は、整備書類の合計金額とは、別の扱いをするのが一般的ですが、合計金額に加算することも可能です。

リサイクル料金を注文書等に加算すると、収入印紙(200円)の貼付の義務が生じることがありますのでご注意ください。

入力画面について

【メーカー】～【その他】

- ・「区分」のポップアップリストの内容は、編集することができます。
- ・「その他」の項目名は、必要があれば変更できます。
- ・明細行の挿入と削除は「+/-」で行えます。
- ・画面下部のリサイクル料金の説明用の定型文は、編集できます。

リサイクル料金を調べる

- ・料金を調べる場合は「リサイクル料金等のホームページを参照する」を、クリックしてください。

参照するホームページは「接続先変更」で変更することもできます。

リサイクル料金明細書をメールに添付する場合

市販の「PDF変換」ソフトをインストールすると、印刷メニューからメール添付用のファイル(PDF)が簡単に作成できます。

18 自動車税 / 重量税 / 自賠責保険料の一覧表について

一覧表について

- ・販売書類又は、整備書類を作成中に税額 / 保険料の参照 / 転記ができます。

一覧表の税額や保険料のデータについて

- ・税額や保険料の改定時には、一覧表を修正できます。

手入力で修正する場合は..

- ・「税額の修正」又は「保険料の修正」をクリックしてください。
- ・「修正画面」で直接修正できます。
(誤って修正した場合などは「元に戻す」ボタンで修正前に戻せます)

更新データの最新版をダウンロードして読み込む場合は..

- ・「税額の修正」又は「保険料の修正」をクリックしてください。
- ・「更新ファイルダウンロード」をクリックします。
- ・「更新ファイル」をダウンロードするホームページに接続します。
- ・「更新ファイル」の最新版をダウンロードします。
(デスクトップなどご自分が後で探しやすい場所に保存してください)
- ・ホームページを閉じます。
- ・「更新ファイル読み込み」ボタンをクリックします。
- ・ダウンロードしたファイルを指定して完了です。

- ・インターネット環境がない場合は、更新ファイルCD-ROM(1,900円 / 税込)を弊社までお電話でお申し込みいただくか、手入力で修正してください。

19 封筒(長形3号)の印刷について

プリンタ側の用紙設定について

- ・「ABACUS」の封筒印刷機能は、旧タイプのプリンタ等で「長形3号封筒」の用紙設定がない場合でも印刷可能です。
- ・ご使用中のプリンタに「長形3号封筒」の用紙設定がない場合は、プリンタ側の用紙設定は、A4(タテ)にしてください。
- ・ご使用中のプリンタに「長形3号封筒」の用紙設定がある場合でもプリンタ側の用紙設定は、A4(タテ)としてください。

給紙設定について

- ・プリンタの機種により異なるので、画面の図を参考に選択してください。
- ・長形3号封筒は、末部(閉じてある側)からセットしてください。

印刷スタイル / 自社名印字について

- ・タテ / ヨコから選択できます。
- ・「自社名を印字しない」にチェックを入れると、自社名が印字されません。

内容等 / 文字列のコピーや貼付について

- ・<帳票名 + 在中>が挿入されますが、変更する場合は直接入力してください。
- ・文字列をコピー又は貼付する場合は、画面右上のコピー / 貼付ボタンを利用してください。

20 ポップアップリストの編集方法について

ポップアップリストとは？

- ・ポップアップリストとは、頻繁に使う品名や担当名などをソフト本体に記憶させる語句のリスト機能です。

例えば、担当名を編集する場合は..

- ・担当名リストの一番下の「編集..」をクリックします。
- ・値一覧の編集画面が表示されますので編集します。

編集例

【編集画面】 -----> 【ポップアップ表示内容】

値一覧「担当」の編集 ×

山田太郎
鈴木和夫
佐藤浩二
-
松島奈々子
-
-

山田太郎
鈴木和夫
佐藤浩二

松島奈々子

その他..
編集..

- ・リスト内容は、改行(矢印マークのあるEnterキー)押しながら追加します。
- ・デスクトップパソコン等でフルキーボードの場合は、テンキー(数字)列の「Enter」キーは「改行」ではないのでご注意ください。
- ・例のように男性グループと女性グループを「仕切り線」で分けて表示させる場合は、半角のマイナス記号(-)を入力すると「仕切り線」になります。
- ・空白が必要な場合は、何も入力しないで改行だけします。

21 複数台のパソコンでソフトウェアを共有する

2台以上のパソコン間(LAN)のソフトウェア共有について

- ABACUSシリーズは、1台のパソコン上で利用する仕様のため、原則として2台以上のパソコンでは利用出来ませんが、限定的な簡易共有が可能です。

例えば、サーバーを1台とパソコン3台で簡易共有する場合(HUB図省略)

Server
<ABACUS>

PC-1

PC-2

PC-3

例えば、パソコン3台で簡易共有する場合(HUB図省略)

PC-1
<ABACUS>

PC-2

PC-3

簡易共有を利用する場合のご注意。

- PC-1/PC-2/PC-3の全PCでソフトが利用でき、データの共有ができます。
(例えば、PC-1で作成した帳票類は、PC-2/PC-3で閲覧/編集ができます)
(例えば、PC-2で作成した帳票類は、PC-1/PC-3で閲覧/編集ができます)
- 2台以上のパソコンでソフトを同時に稼動することはできません。
(例えば、PC-1がソフトを使用している時は、PC-2/PC-3は使用出来ません)
(例えば、PC-2がソフトを使用している時は、PC-1/PC-3は使用出来ません)

ABACUSのソフトウェアを2台以上のパソコンで簡易共有するには..

- 弊社ホームページから「複数台共有オプション」をお申込みください。
(事務手続完了後に「簡易共有」に必要な設定手順書をご送付致します)
- LAN機器の接続方法や、パソコン間の基本的なネットワーク接続の共有設定については、弊社のサポート対象外となりますので、予めご了承ください。

22 別のパソコンに入力データを移動する方法 (移動元パソコンの手順)

下記は、USBメモリーを使用した場合の説明ですが、外付のハードディスク等でも同じ手順です (CD-R/RW、DVD-R/RWは使用しないでください)

USBメモリーをパソコンに挿し込みます。

デスクトップの「ABACUS(カーショップ)」のショートカットアイコンを右クリックして、メニューから「プロパティ」をクリックします。

プロパティ画面のタブを「ショートカット」に切り替えます。

「リンク先を探す」ボタンをクリックします。
(Windows.7/Vistaの場合は「ファイルの場所を開く」ボタンです)

ABACUSソフト本体と関連ファイルが表示されます。

下記のデータファイルがあるか確認します。
BackUp-1、BackUp-2、BackUp-3、BackUp-4、BackUp-5
(ソフトの使用状況で揃わないファイルもあります。又、Windows.7/Vistaの場合、データファイルが全く表示されないこともありますが、画面上部のツールバーの「互換性ファイル」をクリックすると表示されます)

キーボードの「Ctrl」キーを押しながら、上記のデータファイルを順番にクリックして、全て選択状態にしてください。

選択状態を確認したら「Ctrl」キーを解除します。

画面左上のメニューバーの「編集」「コピー(C)」をクリックします。
(Windows.7/Vistaの場合、メニューバーが表示されないことがありますので画面左上のツールバーの「整理」「レイアウト」「メニューバー」をクリックすると表示されます)

開いている画面を閉じます。(プロパティの画面も閉じます)

「スタート」をクリックして「マイコンピュータ」をクリックします。
(Windows.7/Vistaの場合は「コンピュータ」をクリックします)

手順 で挿し込んだUSBメモリーをダブルクリックして中を開きます。

画面左上のメニューバー「編集」「貼り付け(P)」をクリックします。

下記のデータファイルがUSBメモリーに保存(貼付)できたか確認します。
BackUp-1、BackUp-2、BackUp-3、BackUp-4、BackUp-5
(ソフトの使用状況で揃わないファイルもあります)

保存(貼付)を確認したら、USBメモリーを安全に取り外します。
(安全な取外方法については、USBメモリの取扱説明書をご参照ください)

23 別のパソコンに入力データを移動する方法 (移動先パソコンの手順)

下記は、USBメモリーを使用した場合の説明ですが、外付のハードディスク等でも同じ手順です (CD-R/RW、DVD-R/RWは使用しないでください)

ABACUS(カーショップ)をインストールします。

移動元のデータファイルを保存したUSBメモリーをパソコンに挿し込み
下記のデータファイルがあるか確認します。

BackUp-1、BackUp-2、BackUp-3、BackUp-4、BackUp-5
(ソフトの使用状況で揃わないファイルもあります)

キーボードの「Ctrl」キーを押しながら、上記のデータファイルを順番に
クリックして、全て選択状態にしてください。

選択状態を確認したら「Ctrl」キーを解除します。

画面左上のメニューバーの「編集」「コピー(C)」をクリックします。
(Windows.7/Vistaの場合、メニューバーが表示されないことがありますので
画面左上のツールバーの「整理」「レイアウト」「メニューバー」
をクリックすると表示されます)

USBメモリーの画面を閉じます。

デスクトップの「ABACUS(カーショップ)」のショートカットアイコンを
右クリックして、メニューから「プロパティ」をクリックします。

プロパティ画面のタブを「ショートカット」に切り替えます。

「リンク先を探す」ボタンをクリックします。
(Windows.7/Vistaの場合は「ファイルの場所を開く」ボタンです)

ABACUSソフト本体と関連ファイルが表示されます。

画面左上のメニューバー「編集」「貼り付け(P)」をクリックします。

下記のデータファイルが貼り付けできたか確認します。
BackUp-1、BackUp-2、BackUp-3、BackUp-4、BackUp-5
(ソフトの使用状況で揃わないファイルもあります)

開いている画面を閉じます。(プロパティの画面も閉じます)

ABACUS(カーショップ)を起動して「設定」画面を開きます。
「データの移動について」「読み込み」をクリックして完了です。

担当者や作業内容等のポップアップリストで編集した内容については、ソフト
本体が一時的に記憶しているデータなので移動できません。

24 バージョンアップに伴う入力データの移動方法

【新】バージョンをインストールします（インストール済みの場合は省略）

デスクトップ画面にある【旧】バージョンのショートカットアイコンを右クリックして、メニューから「プロパティ」をクリックします。

プロパティ画面のタブを「ショートカット」に切り替えます。

「リンク先を探す」ボタンをクリックします。
（Windows.7/Vistaの場合は「ファイルの場所を開く」ボタンをクリック）

ABACUSソフト本体と関連ファイルが表示されます。

下記のデータファイルがあるか確認します。

BackUp-1、BackUp-2、BackUp-3、BackUp-4、BackUp-5

（ソフトの使用状況で揃わないファイルもあります。又、Windows.7/Vistaの場合、データファイルが全く表示されないこともありますが、画面上部のツールバーの「互換性ファイル」をクリックすると表示されます）

キーボードの「Ctrl」キーを押しながら、上記のデータファイルを順番にクリックして、全て選択状態にしてください。

選択状態を確認したら「Ctrl」キーを解除します。

画面左上のメニューバーの「編集」「コピー(C)」をクリックします。
（Windows.7/Vistaの場合、メニューバーが表示されないことがありますので画面左上のツールバーの「整理」「レイアウト」「メニューバー」をクリックすると表示されます）

開いている画面を閉じます。（プロパティの画面も閉じます）

デスクトップ画面にある【新】バージョンのショートカットアイコンを右クリックして、メニューから「プロパティ」をクリックします。

プロパティ画面のタブを「ショートカット」に切り替えます。

「リンク先を探す」ボタンをクリックします。
（Windows.7/Vistaの場合は「ファイルの場所を開く」ボタンです）

ABACUSソフト本体と関連ファイルが表示されます。

画面左上のメニューバー「編集」「貼り付け(P)」をクリックします。

下記のデータファイルが貼り付けできたか確認します。

BackUp-1、BackUp-2、BackUp-3、BackUp-4、BackUp-5

（ソフトの使用状況で揃わないファイルもあります） 次のページに続く

25 バージョンアップに伴う入力データの移動方法

画面を閉じます(プロパティの画面も閉じます)

【新】バージョンを起動して「設定」画面を開きます。

「データの移動について」「読み込み」ボタンをクリックします。

読み込み作業が完了したら、データの移動ができたか確認してください。

ポップアップリストで編集した内容について

担当者や作業内容等のポップアップリストで編集した内容については、ソフト本体が一時的に記憶しているデータなので移動できません。但し、下記の手順による移動は可能なので、必要な場合はご参照ください。

ポップアップリストの編集内容の移動手順

- ・【旧】バージョンを起動して、必要なポップアップリストから「編集」を選び、編集窓枠内で、右クリックして「すべて選択(A)」を選びます。
- ・再度、編集窓内を右クリックして「コピー(C)」を選びます。
- ・キーボードの「Windows」マークキーを押しながら「D」キーを押して、画面をデスクトップに切り替えます。
- ・【新】バージョンを起動して、同じポップアップリストから「編集」を選び、編集窓枠内で、右クリックして「すべて選択(A)」を選びます。
- ・再度、編集窓内を右クリックして「削除(D)」を選びます。
- ・再度、編集窓内を右クリックして「貼り付け(P)」を選びます。
- ・ポップアップリストが複数ある場合は、上記手順を繰り返してください。

【旧】バージョンのアンインストール(削除)について

- ・データ移行が完了して不要になった旧バージョンについては「スタート」をクリックしてコントロールパネルを開き「プログラムの追加と削除」から、アンインストール(削除)が出来ます。
(Windows.7/Vistaの場合は「プログラムのアンインストール」又は、「プログラムと機能」から、アンインストール(削除)が出来ます)

26 ソフトウェア本体と入力データのバックアップ方法

パソコン本体の故障や破損等で、大切な入力データを紛失されないよう、外部メディアへのバックアップを強く推奨します。
下記は、USBメモリーを使用した場合の説明ですが、外付のハードディスク等でも同じ手順です（CD-R/RW、DVD-R/RWは使用しないでください）

USBメモリーをパソコンに挿し込みます。

「スタート」をクリックして「マイドキュメント」をクリックします。
（Windows.7/Vistaの場合は「ドキュメント」をクリックします）

「ABACUS」という名前のフォルダを見つけます。【？】

「ABACUS」のフォルダを右クリックします。

右クリックメニューから「送る(N)」をクリックします。

手順 で挿し込んだUSBメモリーを指定すると、データの転送が始まります（USBフラッシュメモリーが点滅します）

転送が終わったら、USBメモリーを安全に取り外します。
（安全な取り外し方法については、USBフラッシュメモリーの説明書をご参照ください。間違った取り外し方はデータ破損の原因になります）

「ABACUS」フォルダの中に別のABACUSシリーズのソフトウェアがある場合は同時にバックアップが出来ます。

【？】「ABACUS」のフォルダが見つからない場合は、別の場所にインストール又は移動されていますので、下記の手順で捜してください。

- ・ デスクトップの「ABACUS(カーショップ)」のショートカットアイコンを右クリックして、メニューから「プロパティ」をクリックします。
- ・ プロパティ画面のタブを「ショートカット」に切り替えます。
- ・ 「リンク先を探す」ボタンをクリックします。
（Windows.7/Vistaの場合は「ファイルの場所を開く」をクリックします）
- ・ ABACUSソフト本体と関連ファイルが表示されます。
- ・ 画面左上の「表示」から「移動」 「1つ上の階層へ」をクリックする。
もう一度、「表示」から「移動」 「1つ上の階層へ」をクリックする。
（Windows.7/Vistaの場合は、キーボードの「Alt」を押しながら「」キーを2回押します）
- ・ 「ABACUS」という名前のフォルダを見つけて、上記手順 にすすみます。

27 バージョンアップ履歴(ver2.00 ~ ver2.20)

バージョンアップ(公開日)

- ver2.00 (2002/10/23)

オンラインで公開を開始 (旧カーショップのPRO版リリースとして)

- ver2.01 (2002/10/23)

振込先の印字有無機能と販売 / 整備書類に顧客名の50音別一覧を追加。

- ver2.02 (2002/10/24)

バックアップデータの読み込み作業の一部不具合を修正。

- ver2.10 (2002/10/28)

ご要望の多かった「整備書類のページ機能」を追加。

- ver2.11 (2002/10/30)

「整備書類のページ機能」のページ番号の直接入力に対応。

- ver2.15 (2003/01/17)

書類単位の入金管理 / 販売 整備書類へのデータ挿入機能を追加。

- Ver2.20 (2003/06/03)

販売書類 / 整備書類 / 車検証ファイル / 入金管理の一覧表示に検索条件機能 (年月 / ふりがな / 登録番号) を追加。

自動バックアップ機能を追加。

入金管理に印刷機能を追加。

販売書類 / 整備書類 / 車検証ファイルに顧客情報の「転記」機能を追加。

販売書類 / 整備書類に封筒印刷 (長3) を追加。

販売書類 / 整備書類の書類区分に「納品書」を追加。

車検証画面のインターフェースの変更。

自社設定の郵便番号印字を代表者名等に変更できる機能を追加。

28 バージョンアップ履歴(ver3.00 ~ ver3.77)

バージョンアップ(公開日)

• Ver3.00-3.01 (2004/03/07-05/08)

- 消費税の総額表示(税込)の義務化に対応。
- 整備書類の複数ページの同時複写に対応。
- 車検証ファイルに自由項目 を追加。
- 車検証ファイルの画像拡大機能に表示サイズの選択ボタンを追加。
- 車検証ファイルの画像データが10MB以上になった場合、ソフト本体終了時のバックアップ機能をスキップ(省略)できる機能を追加。
- 一覧リストに全表示ボタンと件数を追加。

• Ver3.50-3.52 (2005/03/12-2005/11/18)

- リサイクル料金(預託金)明細の機能を追加。
- 封筒印刷・タテ/ヨコと自社名印字の有無を追加。
- 販売/整備/車検証ファイルのCSV出力機能を追加。
- 販売/整備書類一覧の検索条件に書類区分を追加。
- 販売/整備書類一覧の印刷機能を追加。
- 販売/整備書類の消費税計算に「無」を追加。
- 販売/整備/入金管理/車検証一覧の電話番号検索機能を追加。
- 車検証のはがき印刷の仕様を変更。
- 整備書類に税金/保険料等の小計を追加。
- 必要書類の枠の印刷有無の区分を追加。
- 車検証管理のはがき印刷に裏面印刷を追加。
- 車検証管理のはがき印刷に個別印刷機能を追加。
- 税金/保険料等のファイルを修正。

• Ver3.58 (2006/03/10)

- 販売書類の複写時にリサイクル料金明細の1行目を複写する仕様に変更。
- 販売書類に「クレジット元金」の項目名を追加(支払回数を入力時のみ)

• ver3.70 (2007/12/15)

- Windows.VISTA向けに一部仕様を変更しました。

• ver3.71 (2008/03/15)

- 自賠償保険料表(2008/04版)を更新しました。

• ver3.77 (2009/10/22)

- Windows.7向けに一部仕様を変更しました。

29 よくある質問集(操作全般)

文字列のコピー又は貼り付けは、どうするのですか？

- ・書類や車検証の入力画面の場合は、画面右上のボタンをご利用ください。

書類番号の開始番号を毎年度ごとにリセットしたいのですが

- ・作成済みの書類があるのでリセットは出来ませんが、年度別に番号のつけ方をルール化すると可能です。例えば、2005年度は「050001」を最初の番号にすると、次回の新規作成時の番号は「050002」になります。

整備書類の明細行で特定の行だけ消費税を課税したくないのですが..

- ・摘要欄に「非課税」や「税込」の文字を入力すると、その行だけ消費税計算の対象外になります。

車検証管理画面で、型式指定や類別区分番号の項目を追加したいのですが..

- ・自由項目 ~ を変更してご利用ください。

作成した請求書、見積書をメールの添付で送ることは可能ですか？

- ・本ソフト単体では出来ませんが「PDF変換ソフト」をインストールすると、印刷メニューから簡単にメール添付形式のファイルが作成できます。

ソフトを使用中に「IMEパッド」の手書き入力は使えますか？

入力する場所をクリックして、キーボードの「Ctrl」を押しながら「F10」を押すと、画面右上に「IME」メニューが表示されます。

ABACUSを起動中に別のソフトや画面に切り替える方法はありますか？

- ・キーボードの「Windows」マークキーを押しながら「D」キーを押すと、デスクトップ画面に切り替わります。
- ・キーボードの「Windows」マークキーを、1回押すと「スタートメニュー」が表示されます。
- ・キーボードの「Windows」マークキーを、2回押すと「タスクバー」が表示されます。
- ・既に他のアプリケーションが開いている場合は、キーボードの「Alt」キーを押しながら「Tab」キーを押すと切り替えられます。
- ・「Windows」マークキーがない機種は「Ctrl」キーを押しながら「Esc」キーを押すと「スタートメニュー」が表示されます。

30 よくある質問集(トラブルシューティング)

一覧画面や、はがきの印刷をしても、1件分しか印刷されません。

- ・印刷開始をクリックした後の印刷ダイアログの「印刷(R)」の区分が「現在レコード」など「対象レコード」以外を選択しているのが原因です。

印刷で書類などの枠しか印刷されません。

- ・印刷開始をクリックした後の印刷ダイアログの「印刷(R)」の区分が「レイアウト」になっていませんか？「対象レコード」を選択してください。

書類など印刷で罫線が途切れたり、全く印刷されない行があるのですが？

- ・インクジェットプリンタなどの場合、インク切れ又は、カートリッジの目詰まりが原因です。又、レーザープリンタの場合は、トナー切れや感光ドラムの寿命も考えられます。

ABACUSの起動までの時間が異常に長いのですが？

- ・非常に多くの日本語フォントをインストールしているパソコン環境の場合、Windowsの標準フォントの有無を確認する時間が長くなる為です。

ABACUSが全く起動しなくなりました。

- ・「Windows」の「フォントキャッシュ」が壊れている可能性があります。ワープロソフト等で下記のフォントが正しく表示されるかご確認ください。

MSP ゴシック / MS ゴシック / MSP 明朝 / MS 明朝

・フォントの修復方法

- ・パソコン（Windows）を終了（電源オフ）します。
- ・キーボードの「Ctrl」キーを押し続けながらパソコンの電源を入れます。（Windows2000/XPの場合は「F8」キーを押し続けます）
- ・起動メニューが表示されたら、「」キーで「3.Safe mode」を選び、「Enter」キーで決定します。

「Safe mode」で起動したら、そのまま「Windows」を終了してください。再度、パソコンを起動するとフォントキャッシュが修復されます。

上記の手順で「Safe Mode」の起動が出来ない場合は、お使いのパソコンの取扱説明書をご参照いただくか、メーカー等にお問い合わせください。

上記の方法で解決しない場合は、Windowsの「スタート」メニューにある検索メニューで、fntcache.dat というファイルをパソコン内から検索して削除後、パソコン本体を再起動すると修復できます。

31 よくある質問集(その他)

無料ダウンロードしたものと「CD-ROM」の違いは何ですか？

- ・ 内容 / 仕様とも、全く同じものです。

・ 「CD-ROM」は、インターネット環境がない事業所などで、ダウンロードが出来ないパソコンにインストールする際に便利です。

ライセンスキーとは何ですか？

- ・ 無料ダウンロードしたソフトウェアを「試用期間」の経過後、継続的にご利用いただく場合に必要となるお客様番号です。

・ ライセンスキー料金のお支払いは、ソフト1本につき1回のみです。但し、バージョンアップ等の場合は、一部有償となることがありますので予めご了承ください。(ver3.99までは無償でバージョンアップできます)

インターネットに接続されていないパソコンでも使用できますか？

- ・ インターネット接続の有無に関係なく使用できます。

帳票にロゴマークをいれたいのですが..

- ・ ソフト本体ではロゴマークに対応していませんので、ご了承ください。

・ プリンタ側の「透かし文字」や「透かし画像」の機能を利用したり、予め準備したロゴ入りの用紙を使用することも1つの方法です。

複数台のパソコンでデータを共有できますか？

- ・ 「複数台のパソコンでソフトウェアを共有する」をご参照ください。

1台のパソコンで複数の店舗のデータを管理できますか？

- ・ 原則的に出来ませんが、限定的な条件で可能です。
(弊社サポートまで、お電話又はメールでお問い合わせください)

32 お問い合わせ窓口 / 営業時間等

製品開発 / 販売会社

イオンソフトウェア株式会社

〒310-0804

茨城県水戸市白梅3-6-3

TEL 029-227-0239

FAX 029-227-0240

<http://www.ion-sw.co.jp/>

営業時間

月曜日～金曜日 10:00-18:00

祝祭日 / 年末年始 / 夏期休暇日を除きます。